中川だより

名古屋市立中川小学校
１０月号
令和５年１０月２日
https://www.nagoya-c.ed.jp/school/nakagawa-e/

笑顔いっぱい　夢いっぱい　仲間とともに　輝く明日へ！

「当たり前のことを、当たり前に」

『凡事徹底（ぼんじてってい）』（当たり前のことを当たり前にできるように）という意味の言葉です。人が生きていく上で絶対に守らなければならないルールや相手を思いやる行動は、今も昔も変わることのない『当たり前のこと』であり普遍的なものであります。学校生活の場で考えてみると、「あいさつをする」「人の話を聞く」「トイレのスリッパやくつをきちんとそろえる」「みんなのことを考えて行動する」等々があります。これらのことは集団で生活する上においてはどれも当たり前にできなくてはならないことであり、どれもが相手を思いやり、相手の気持ちを考えた心遣いの行動です。

中川小学校の子どもたちには、これまで以上に「当たり前のことを当たり前にできる」子どもになって欲しいと願っています。当たり前の行動が当たり前にできることで、生活力や学習力が高まっていくだけでなく、人と人との心が通じ合い、お互いがお互いを大切にできる力も育っていくと考えます。この積み重ねが、学校生活や学習環境をより豊かなものにしていくことにつながると思います。

『当たり前のことを当たり前に』を意識し、充実した学校生活となるよう子どもとともに頑張っていきたいと思います。

これからも本校の教育活動へのご理解とご協力の程よろしくお願いします。

中川小学校長　武藤　敦

避難訓練

【真剣に避難訓練に取り組む様子】

9月20日（水）、火災を想定した避難訓練を行いました。子どもたちは、「おさない」「はしらない」「しゃべらない」「もどらない」の約束を守り、真剣に避難することができました。

避難後、校長から「もしもの時に、独りよがりな行動をとらず、誰とでも安全に避難することができるためには、普段からそのことを意識して生活しなければならない」ことを子どもたちに伝えました。

ぜひご家庭でも、避難経路や備蓄の確認などを定期的に行っていただきたいと思います。

体育委員企画　逃走中

【体育集会を楽しむ様子】

9月22日（金）の体育集会で、体育委員会が企画した逃走中（おにごっこ）を行いました。ハンター（おに）となった体育委員と先生から逃げながら、楽しくみんなで体を動かしました。子どもたちからは「思いっきり走ることができて気持ちよかった」「公園でも続きを友達とやりたい」といった声がありました。

観劇会～クモばんばとぎんのくつした

【観劇会の様子】

9月27日（水）に「劇団うりんこ」を招いて、観劇会を行いました。楽しく劇を鑑賞しながら、役者の動きや表情、声の大きさなどプロのテクニックを間近で感じ、学ぶことができました。

また29日（金）には、再度「劇団うりんこ」に来校していただき、直々に演技の指導を受けました。

子どもたちは、学芸会に向けて、それぞれの役割を精一杯果たそうと、日々の練習に取り組んでいます。14日（土）は、子どもたちの練習の成果をぜひご覧ください。